

2018年のオープンデータ・ビッグデータに関する

優れた取り組みの表彰について

1 表彰概要

オープンデータ・ビッグデータに関する優れた取り組みやデータを活用した地方創生の取り組み事例を収集し、一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構（VLED）が表彰します。

2 一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構（VLED）とは

公共機関（国や地方自治体、公益事業者）が保有するデータのオープンデータ化を推進し、民間保有データと組み合わせてビッグデータとして利活用することによって新たなビジネスを創出し、地方創生を推進するとともに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックも見据えた経済の活性化を行うための組織。

3 役員

最高顧問	小宮山 宏	（株式会社三菱総合研究所 理事長）
顧問	徳田 英幸	（国立研究開発法人情報通信研究機構 理事長）
	村井 純	（慶應義塾大学環境情報学部長）
	内山田 竹志	（日本経済団体連合会副会長・情報通信委員長）
理事長	坂村 健	（東洋大学 情報連携学部 学部長）
副理事長	森 義博	（株式会社三菱総合研究所）

参考 他県および福井県、県内自治体の受賞歴

- ・平成24年度（第1回） 最優秀賞 鯖江市
概要：データシティ鯖江として、様々なデータをXML等の形式で公開。
- ・平成24年度（第1回） 優秀賞 青森県
概要：観光プロモーションに活用できる映像素材を県職員が自ら撮影し、YouTube等に公開。
- ・平成25年度（第2回） 優秀賞 静岡県と山梨県
概要：富士山を含めた風景写真を全国から集め、オープンデータとして提供するウェブサイト「富岳3776景」を公開。
- ・平成27年度（第4回） 広域データ賞 福井県及び県内17市町
概要：福井県・県内17市町におけるオープンデータの共同公開。